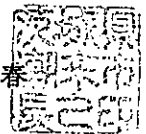




平成20年10月20日

国土交通省道路局長 殿

潮来市長 栢田 千春



今後の道路行政についての意見・提案の提出について

平成20年9月19日付 国道企第37号にて依頼のあった標記の件について、別紙
のとおり回答いたします。

① 道路行政全体について改善すべき点、要望や提案

地方は元より国全体の経済発展のためには、道路整備は大変重要な役割を担うものである。特に地方に取っては生活手段としての道路利用は欠かせないものであり、その整備はまだまだ遅れている現状にあるため、今後引き続き道路整備を進めていかなければならないと考えている。先の国会等で様々な指摘がされ、大きな社会問題となっていて、道路の必要性は誰もが認めるところである。

しかし、一方では過剰投資と思われ、道路整備や不透明な経費の支出問題等が浮き彫りとなつた。これらの問題については謙虚に受け止め改善すべき点には早急に改めるべきである。地方はまじめに道路行政に取り組んでおり、これらで道路行政全般が停滞することは極力避けねばならない。そのようところから「道路特定財源等に関する基本方針」が定められたのは歓迎するものである。

今後は地域の声を広く聴くなどの手法を講じ、具体的には道路設計等にあたり、柔軟な発想と地域の特性を生かした道路作りが望まれる。

今後の道路行政についての意見・提案

様式②

茨城県潮来市

②-1 地域の現状と抱える問題

○ 現状

当市は、茨城県の南の玄関口として、首都圏と直結した東関東自動車道水戸線や世界に開かれた鹿島港があり、地域経済の中心地として、さらには県・国にとってもその重要性は極めて高いものと言えらる。

しかし、現状は東関東自動車道水戸線は、成田ICから潮来ICまでが昭和62年に開通したまま、今日まで21年間そのままとなっているため早期延伸が強く望まれている。さらには広域幹線道路である国道2路線においても市内を通過し慢性的な渋滞が発生しているため両国道の早期バイパス化が望まれている。

また、市民の生活における移動手段としては、自動車に頼らざるを得ない状況から道路財源の確保が極めて重要であり、まだまだ未整備の生活道路が数多くあることから住民生活の向上と定住人口の確保には道路整備は欠かせないものであるが、その財源確保にも大変厳しい状況にある。

○ 課題

鹿島臨海工業地帯の背景地として当市における役割は、事業開始当時は大変なものがあつたが、その効果は十分に得られたとはいえない現状にある。近年の少子化・高齢化問題は当市にとっても他人事では無く人口の推移も停滞気味の状況である。当市における今後の発展のためには以下の道路整備が緊急的な課題である。

- ・ 東関東自動車道水戸線の早期全線開通
- ・ 国道51号バイパスの早期全線事業化
- ・ 国道355号バイパス工事の早期完成
- ・ 地域における生活道路整備のための財源拡充

②-2 地域の目指すべき将来像

東関東自動車道水戸線及び広域幹線道路である国道51号、国道355号を基軸として、地域幹線道路やそれらを連結した環状道路の整備を進め広域交通の円滑化と交流促進への活用、都市内連携の強化による都市機能の育成、当市の特徴である観光拠点の連携による観光や交流の回遊機能の向上を図る。地区内生活道路の整備については、通勤・通学や生活を支援する道路としての安全性や防災機能などに配慮した整備を進める。

特に、東関東自動車道水戸線の全線開通により県都水戸と国県の重要施設である茨城空港、鹿島港、成田国際空港を経由し首都圏と連結する重要な国土幹線軸が出来上がるため、この路線の活用としてIIC周辺の土地利用の条件整備を行い、企業誘致を初めとした地域産業の振興を図る。なお、地域社会や産業との関わり合いとして、当市の既存施設である「道の駅いたこ」と連結した道路利用を計画し、単に通過する道路ではなく地域に密着した地域に潤いをもたらす高速道路整備を提案する。

今後の道路行政についての意見・提案

③道路施策の重点事項（代表事例，期待する効果や評価等）

様式④

茨城県潮来市

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・地域活力の向上	・東関東自動車道水戸線の早期全線開通	・地域産業の活性化 ・港湾や空港等の重要施策拠点の連結による経済の発展	
	・国道51号及び国道355号のバイパス化	・慢性的な交通渋滞の解消 ・沿線沿いの土地利用開発やアクセス機能の向上 ・高い交通円滑性や走行快適性の確保	
	・「道の駅いたこ」への接続，東関東自動車道水戸線潮来鉾田線におけるサービスエリア（オアシス化）としての位置づけ	・地域社会や産業との関わりの促進 ・安全な交通空間の確保および憩いの場の創設 ・特産物の販売 ・観光・交通情報の発信	